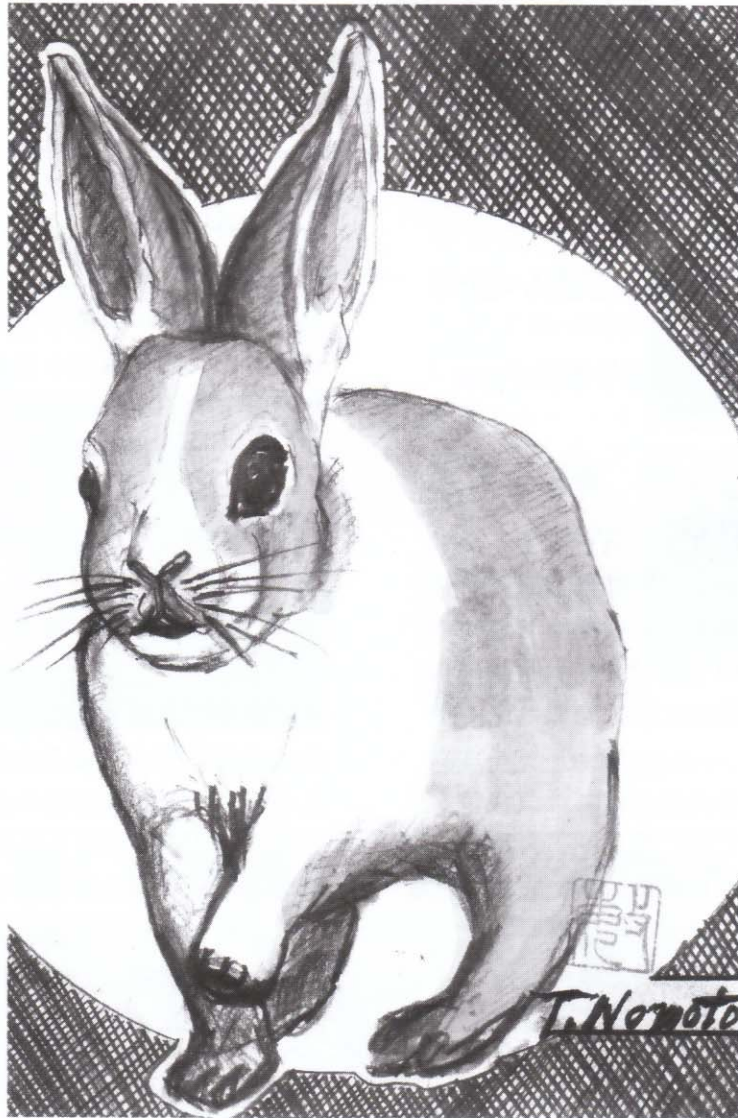


かすがい

～迎春～

2011年 新年号



「卯」～野本敦春～

～目次～

■ 新年のごあいさつ	…2～4P	■ 支部活動	新春名刺交歓会を開催	…5P
酒井忠男 支部長		■ 支部活動	技術講習会と商品説明会	…6～7P
鷺澤正一 長野市長			発表者／炭平コーポレーション、サンエイ	
高橋伸治 長野市建設部建築指導課長		■ 支部日誌		…8P
高橋芳正 長野地方事務所建築課長		■ 編集後記		…8P

あけまして
おめでとう
ございます

新春のごあいさつ



〔寄稿者〕

長野県建築士事務所協会長野支部	支部長	酒井忠男
長野市	市長	鷺澤正一
長野市建設部建築指導課	課長	高橋伸治
長野県長野地方事務所建築課	課長	高橋芳正



新年のごあいさつ

(社)長野県建築士事務所協会
長野支部

支部長 酒井 忠男

新年あけましておめでとうございます。

(社)長野県建築士事務所協会長野支部会員の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。平素は当協会の事業活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の暮れから年はじめにかけて、気象情報では毎日が雪の予報でした。福島県、鳥取、島根両県では大雪が降り、自動車の中で正月を迎えなければならなかった人たちがいたようです。長野では2日を除き毎日が晴天で穏やかなお正月を迎えることができました。こんな穏やかな1年であって欲しいと思います。

現在我々を取り巻く環境は長引く経済不況、行く末のみえない閉塞感、建築の業界だけに限らずでしょうが、厳しい状況が続いています。ですが、建築するという行為は過去、現在、未来と続いてゆくものであろうと思います。夫々の時代、時代に合わせた建築の知恵が必要なのだろうと思います。

平成21年に制定された税制優遇制度「長期優良住宅制度」は高耐震性、高耐久性、高省エネルギー性、メンテナンスの容易性等を求めている。

ます。全ての住宅に義務づけているわけではありませんが、いずれは住宅建設のスタンダードとなってゆくのだらうと思います。今までの建築設計のように意匠と建築基準法適合のみによる設計では不十分であるということだと思いません、多くの知識を蓄え社会の要請に答えていかなければならない。今まで以上に建築士の能力と責任が問われる時代となっているということだと思いません。

今年には昨年引き続き「公益法人改革」問題、特に支部と本会の会計統合について議論を深めていかなければならない年になりそうです。会員のためにどうなることがよいのか会員の皆さんと共に考えてゆきたいと思いません。

平成23年新春我々建築業界に明るい話題はさほどありませんが、会員の交流を深め、共に知恵を出し合い、意義のある明るい建築士事務所協会長野支部にしていきたくと思いません。本年が会員諸氏にとりましてよりよい年になりますようお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。





新年のごあいさつ

長野市長

鷲澤 正一

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろは市政に対しご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私が3期目の市政をお預かりしてから1年余が経過しましたが、円高や景気・雇用環境をはじめとする社会経済情勢は、依然として厳しい状況が続いております。

私は、こうした先行き不透明な時代こそ、市民目線に立った行政運営が何より重要と考えております。市民の皆様のご要望を的確に把握するとともに、「入りを量りて出づるを為す」の理念のもと健全財政の堅持に努め、安定した市民生活の確保に全力を尽くしてまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、本年の主な取り組みとしては、地域コミュニティの再生に向け、昨年4月に本格的な活動をスタートさせた住民自治協議会の皆様とともに、さらにその仕組みの確立を目指してまいります。

また、やまざとが持つ魅力や資源を活かした、総合的な「中山間地域の活性化」、地域や市民ニーズに合った「公共交通機関の整備」、積極的な新エネルギーの活用、限りある資源の有効活用などをはじめとする「環境対策」は、本市の将来に大きな影響を与える喫緊の課題です。これらの施策につきましても、関係者の皆様のご協力をいただきながら、各課題の解決に取り組んでまいります。

結びに、この一年が皆様にとりまして幸多い

年となりますことを心からお祈り申し上げ、謹んで年頭のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

長野市建設部
建築指導課長

高橋 伸治

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素より、貴支部はじめ会員の皆様には、本市の建築行政に格別なご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

「リーマン・ショック」から続く、わが国の経済不況は、回復しておらず、本市においても平成21年度の住宅着工戸数は、1,919戸となり前年度と比べ約25%減少し建築士の皆様を取り巻く状況は、依然と厳しいものがあります。

しかし、昨年4月以降本市の住宅着工戸数、長期優良住宅の認定申請件数及び建築確認申請件数は、前年度と比較して増加しており、一部に明るい兆しが見えております。

さて林業の再生や地球温暖化の防止等を目的とした「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が、昨年10月1日に施行となりました。

これにより低層の公共建築物は、原則木造による整備に努めなければならないとされました。今後建築士の皆様には、一般建築物においても、積極的に木材を利用することを期待しております。

本市では、引き続き、皆様のご意見を賜りながら「安全で安心な建物づくりと、快適で秩序ある街づくり」を目指して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

本年が皆様にとって良い年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ

長野地方事務所建築課長

高橋 芳正

あけましておめでとうございます。

長野県建築士事務所協会長野支部の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、県の建築住宅行政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

県では、急激な円高の進行など厳しい経済・雇用情勢が続くなかで、切れ目のない予算編成をおこない、経済対策に取り組んでまいりました。

本年も引き続き厳しい財政状況が見込まれますが、「選択と集中」の考え方を徹底して施策の実施を図ってまいります。

安全・安心なまちづくりの実現にむけて、

住宅・建築物の耐震診断・耐震補強を進めるとともに、美しく魅力的な景観づくりに努めます。

更に、環境共生と地域の産業循環に配慮した信州の木造住宅「ふるさと信州・環の住まい」の普及に取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、経済動向の指標のひとつであります新設住宅着工戸数の県内の状況ですが、昨年は、前年を大幅に下回った平成21年を更に下回っている状況になっております。

しかし、持家につきましては、前年を上回っており、緩やかではありますが、持ち直しがみられておりますので、今後の動向を注視するとともに、各種の経済対策の効果に期待をしております。

結びに、長野県建築士事務所協会長野支部の益々のご発展と、本年が皆様にとりまして、明るく希望のもてる年となりますことを心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



支部活動

第8回新春名刺交歓会

参加者170人が新年の門出祝う



長野建築センター（会長＝酒井忠男・当支部長）が主催し、県建築物防災協会長野支部（林竹彦支部長）、長野市設計協会（竹村利之会長）、長野設計協同組合（池田修平理事長）と当支部の4団体が共催する第8回新春名刺交歓会が1月11日にメルパーク長野で行われた。約170人が参加し、新年の門出を盛大に祝った。

主催代表あいさつで酒井会長は「長引く経済不況の中、事業運営や会員の確保など苦労も多いが、建築をするという行為自体は続いていく」とした上で、「省エネや耐震など会員一同が知恵を出し合って努力し、明るい年にしていきたい」と抱負を語った。

また、昨年度から人材育成を目的として立ち上げた「担い手育成特別委員会」に触れ、次世代の人材育成にも努めていきたいと参加者の協力を求めた。

来賓を代表して長野市の倉澤孝建設部長は「経済状況は回復に至らず足踏み状態だが、一部には明るい兆しも出てきている。市民の期待に沿った、安全で安心な建物づくり、快適な街づくりを進めていきたい」とあいさつ。

来賓あいさつの後は、善光寺木遣り保存会による木遣りが披露され会場を大いに盛り上げた。



酒井会長 知恵の集結訴え 今後の方向性を述べる

倉澤建設部長が 来賓代表あいさつ

Yu Laforce ナチュレ ユー



こだわりの集めた美しいデザインが魅力

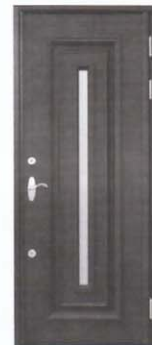


オシャレに暮らす

お出掛け前に玄関ドアで全身チェック



N70



N71



N72

女性の感性を生かしたもの作り

三協立山アルミはエコ、感性、リフォームをキーワードに 住まいと心の快適をお手伝いします。

三協立山アルミ(株)長野支店

長野市三輪1-1-21 TEL026-244-1533

支部活動

技術講習会と商品説明会

これからの住宅エネルギーを学ぶ

技術講習会・講師／
 パナソニック電工(株)電材マーケティング本部
 浜村秀明氏



当支部は11月18日、長野市で技術講習会と当支部賛助会員による商品説明会を開催した。

技術講習会では、「住宅版エコポイントとこれからのホームエネルギーマネジメント」と題して、パナソニック電工(株)の電材マーケティング本部に所属する浜村秀明氏を講師に招き、エコポイント制度の概要や家庭におけるエネルギー消費、使用状況の変化などを聴講。今後の低炭素社会に向けた業界の取り組みや、環境市場の動向や対策について学んだ。

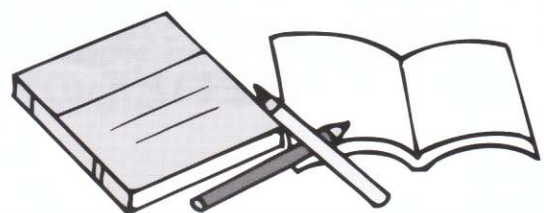


商品説明会では、サンエイ(株)から関西ペイントの漆喰塗料「アレスシックイ」、炭平コーポレーション(株)から住軽日軽エンジニアリングの「アルミハニカムパネル」が紹介され、商品特徴や施工事例などについてスライドを使って、丁寧に解説していただいた。

今回、同講習会と商品説明会に参加した協会員は概ね25名程度。配布された資料に眼を通しつつ、講習会では「消費電力」や「照度」、「技術開発の状況」などについて意見を交わし、商品説明会では「耐久性」や「価格帯」などについて情報共有が図られた。



商品説明会主催の坂田守夫賛助会長は、今後の会のあり方について「正会員の方に有意義な時間を過ごしてもらうため、次回の説明会ではもっと趣向を凝らして行いたい」と更なる質の向上を参加者に約束して、会は閉会した。



商品説明会で紹介された各提案商品

漆喰塗料 アレスシックイ 関西ペイント

ここが『スゴイ!』自然素材

主成分である消石灰の有する自硬性により強固な被膜が形成されるため造膜助成剤等の揮発性有機化合物(VOC)は一切含有していません。また、消石灰(水酸化カルシウム)が長時間かけて炭酸化していく特性から、「環境」や「健康」に貢献する様々な機能を発揮します。

ここが『うれしい!』簡単施工

これまで用いられてきた漆喰本来の良さを見直し、風合いを損なうことなく、優れた機能性を最大限に発揮した画期的な壁塗材です。ハケやローラー、スプレーによる一般的な塗装方法で施工が可能。広範囲に手軽に、しかも低コストで漆喰壁が再現できます。

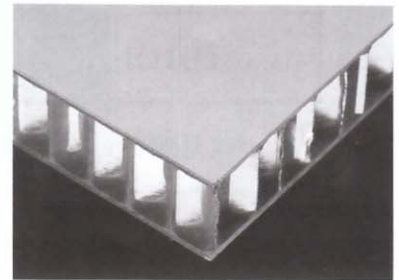


商品に関する問い合わせは、関西ペイント販売(株) 松本営業所TEL0263(26)3377まで

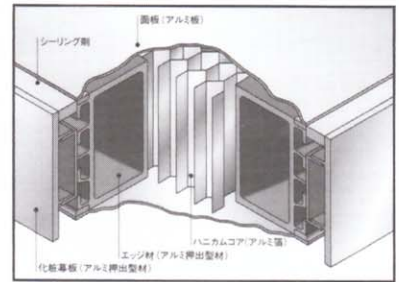
アルミハニカムパネル 住軽日軽エンジニアリング

SLEAM工法によるアルミハニカムパネル

ハニカム構造は航空機の軽量化を目的に、第二次大戦中に英国で研究開発され、戦後米国で工業生産されました。当社は力学上もっとも理想的な構造であるハニカムパネルを建築土木分野に普及させるため、応力への許容性が高くかつ耐水・耐熱性に優れた高弾性接着剤を開発し、SLEAM工法(SNE Liquid Elastic Adhesive Method)を完成、超高層ビルカーテンウォールから屋根、庇まで多くの実績を重ねています。



●ハニカムパネル



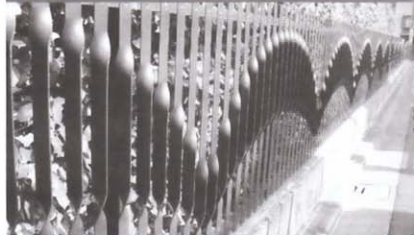
商品に関する問い合わせは、炭平コーポレーション(株)TEL026(243)1154まで

美しい景観と 優しい都市へ

土質、地質調査、さく井工事
高欄、モニュメント
ステンレス製、プール、大型浴槽



金属製建具
形鋼スクリーン、カーテンウォール
可動間仕切、ランニングウォール



特殊金属、陶板
内外装 金属鋼板製品
内外装 大型タイル、ルーバー
内外 装飾らせん階段、手摺



株式会社 刷新

本社 長野市篠ノ井布施高田283-2 TEL.026-290-5551
東京営業所 新宿区四谷3-13-20YSビル4F TEL.03-6909-2221
松本営業所 松本市大字島内3503-1 TEL.0263-31-3800

■支部活動

※は、支部主催のものではありません。

日 時	内 容	場 所	出 席 者
H22年11月18日	技術講習会と商品説明会	若里市民文化ホール	正会員・賛助会員 35名
12月10日	理事会・忘年会	やま茶屋	理事・役員・監事・正副賛助会長 19名
H23年 1月 7日	新年あいさつ回り	行政庁	酒井支部長、佐藤副支部長
1月11日	理事会	メルパルク長野	理事16名
1月11日	新春名刺交歓会 (長野建築センター主催)	メルパルク長野	正会員・賛助会員 107名
1月20日	CPD研修委員会	やま茶屋	



編集後記

「どんど焼」は、小正月（1月15日）に無病息災を祈り持ち寄った正月飾りなどを燃やす行事です。私の地域では、育成会が中心となり「どんど焼」を行っています。

まずは、育成会役員が11月頃に藁を集めます。景気良く燃やすには、正月飾りと当日頂く藁だけでは足りません。春先をお願いした農家から藁を、田んぼ（行事を行う）に運び濡れない様にシートで養生します。当日の朝、子供たち（小学生）が、各家庭を廻りだるま、正月飾りを集めます。田んぼでは育成会役員、保存会役員が、中心に4～5m程度の棒を立て、その廻りに藁を巻き付け大小二つの「どんど焼」を作ります。女性は、燃えない「だるま」の底を抜いたり、正月飾りの金物を外したりします。行事のために借りる田んぼなどで、迷惑をかけないためです。

今年の出来はどうでしょう、景気良く燃えるといいですね。本年の広報誌「かすがい」をよろしくお願い致します。